

広報

つちうら

2016

6

Tsuchiura Public Relations

No.1172

特集【防災講座】

☎総務課(☎826-1111 内線2292)

「万が一」に備えて

平成28年4月14日、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生し、九州各地で被害が多発しています。災害はいつ襲ってくるかわかりません。各自適切な防災の備えを日頃より心がけましょう。

6月は土砂災害防止月間、6月1日～7日は、がけ崩れ防災週間です 地震に備える

地震は突然発生します!!

●家具の置き方、工夫していますか？

熊本地震などでは、倒れてきた家具の下敷きになって亡くなる方や大けがをする方もいました。地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、転倒防止策を講じておく必要があります。

●食料・飲料などの備蓄、十分ですか？

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておきましょう。



●非常用持ち出し袋の準備、できていますか？

自宅が被災したときは、安全な場所で避難生活を送ることになります。非常時に持ち出すものをあらかじめリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

●ご家族同士の安否確認方法、決まっていますか？

別々の場所にいるときに災害が発生した場合でもお互いの安否を確認できるよう、日頃から安否確認の方法や集合場所などを、話し合っておきましょう。



※災害時に備えて、避難場所や避難経路を確認しておきましょう。(次ページ参照)

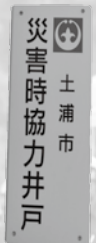
災害時協力井戸の募集

災害時、応急的に井戸水を提供いただける一般家庭や事業所を募集します。災害時における助け合い「共助」の輪が広がるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

●災害時協力井戸とは？

- 災害時に地域の応急生活用水として活用することができ、住民が利用可能な場所にある井戸です。
- 台帳に登録後、表示プレートを交付しています。

※登録の方法など、詳しくはお問い合わせください。



防災のすすめ！ その1

防災行政無線

土浦市では、防災行政無線を市内215か所に設置して、防災防犯情報や毎日午後5時の定時チャイムなどの放送を行なっています。

●放送内容を確認するには…

- 防災行政無線テレホンサービスにて確認
【0120-826113】
- 市ホームページにて確認
【<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/index.php?code=3722>】
- 土浦市安心・安全情報メールでも放送内容を配信しています。





風水害に備える

気象情報の確実性の向上と情報量の大幅な増加により、台風や大雨などの到来時間、規模などの情報を早期に知ることができるようになりました。

しかし、異常気象などにより予測以上の被害を受けることがあります。日頃から自宅周辺の環境を確認し、水害に注意しましょう。

◎日頃から注意する点

- 周囲に危険な河川はないか
- 家の地盤が道路より低くないか
- 周りの道路側溝が詰まっていないか
- テレビやラジオなどの気象情報



◎早めの避難を心がけてください

台風や集中豪雨による浸水は一気に押し寄せてきます。避難の遅れは生命の危険に直結します。避難勧告・避難指示が出たときはもちろんですが、それらが出て

いなくても付近で危険を感じた際には、早めに避難してください。

- **避難勧告**…災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合に発令
- **避難指示**…状況が悪化し、災害による人的被害の危険性が非常に高まった場合に発令

防災のすすめ！その2

安心・安全情報メール

災害などの情報を登録した携帯電話やパソコンにメールで配信します。受信を希望される方は、市ホームページまたは右の二次元バーコードから登録してください。



災害時の避難所 ※その他、状況に応じて各地区公民館などを緊急避難所として開設する場合があります。

名称	備蓄品	水害時	広域避難所	福祉避難所	名称	備蓄品	水害時	広域避難所	福祉避難所
土浦小学校	○				都和中学校	○			
下高津小学校	○	○			新治中学校	○			
東小学校	○				県立土浦第一高等学校		○		
旧穴塚小学校	○				県立土浦第三高等学校		○		
大岩田小学校	○				県立土浦工業高等学校		○		
真鍋小学校	○	○			土浦日本大学高等学校		○		
都和小学校	○	○			二中地区公民館		○		
荒川沖小学校	○				四中地区公民館		○		
中村小学校	○				上大津公民館		○		
土浦第二小学校	○				都和公民館		○		
上大津東小学校	○	○			新治地区公民館			○	
上大津西小学校	○	○			土浦市保健センター		○		
神立小学校	○				亀城公園			○	
右舂小学校	○				川口運動公園			○	
都和南小学校	○	○			神立公園			○	
乙戸小学校	○				市民運動広場			○	
菅谷小学校	○				乙戸沼公園			○	
藤沢小学校	○	○			霞ヶ浦総合公園			○	
斗利出小学校	○				ワークヒル土浦		○		
山ノ荘小学校	○				老人福祉センター湖畔荘		○		○
土浦第一中学校	○				老人福祉センターつわぶき				○
土浦第二中学校	○	○			老人福祉センターうらら				○
土浦第三中学校	○				ふれあいセンターながみね				○
土浦第四中学校	○	○			新治総合福祉センター				○
土浦第五中学校	○				霞ヶ浦環境科学センター		○		
土浦第六中学校	○				沼知駐車場	○			

広域避難所…大人数収容できる避難所のことで、地震などの大きな災害時に使用

福祉避難所…高齢者・障害者などの特別な配慮を必要とする方を収容する避難施設

土砂災害に備える

土砂災害は、長雨・大雨・豪雨により発生します。予測が難しいため、被害が大きいのが特徴です。しかし、前兆もあります。下記のような現象が見られた際には、周囲の人にも知らせ、いち早く安全な場所へ避難してください。

●土砂災害の前兆現象

- 小石がパラパラと落ちてくる
- がけ・地面に亀裂ができる
- がけから水が湧き出る
- 湧き水が止まる・濁る
- 井戸や沢の水が濁る
- 急に川の水が濁り、流木が混ざり始める
- 地鳴りが聞こえる
- 地面が振動する
- 樹木が傾く
- 降雨が続くのに川の水位が下がる

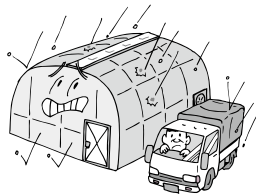


竜巻に備える

竜巻は、台風、寒冷前線、低気圧などに伴って突発的に発生する激しい渦巻です。非常にスピードが速く、短時間で大きな被害をもたらします。

●竜巻の前兆現象

- 急に暗くなる
- ひょうが降ってくる
- 冷たい風を感じる
- 草むらや土の匂いがする
- 雷鳴が聞こえる



防災のすすめ！ その3

非常用持ち出し袋

各家庭で備える非常食などをすぐに持ち出せるようにひとまとめにしておきましょう。

チェックシート

- 飲料水
- 食品(乾パン、缶詰、チョコレートなど)
- 懐中電灯、携帯ラジオ
- 予備の電池
- 現金、通帳、はんこ
- ろうそく
- ライター、マッチ
- 軍手・手袋
- ナイフ、缶切り
- ロープ
- ビニール袋
- 衣類(下着、靴下、上着、雨具)
- ヘルメット・防災頭巾
- 救急セット

一人で一日に必要な水の量は

3リットル



●竜巻が間近に迫ったら

【屋内にいる場合】

- 建物の1階の部屋に移動する
- 雨戸やシャッターを閉めて窓から離れる
- 丈夫な机の下に入り、頭を守る

【屋外にいる場合】

- 頑丈な建物の中に避難する
- 電柱や大きな木から離れる
- 姿勢を低くし、飛来物から頭を守る



INTERVIEW



総務課危機管理室
北島康雄 室長

日頃の備えを万全に

災害による被害を未然に防ぎ、また最小限にとどめるには、「自分の身は自分で守る」という市民のみなさん一人ひとりの心構えや準備が大切です。災害に強い地域づくりへの協力をお願いします。

避難する際の注意点

■ 避難の呼びかけに注意

危険が迫ったときには、市や消防団などから避難の呼びかけがありますので、速やかに避難してください。

■ 避難する前に

避難する前に電気、ガスなどの火元を確認しましょう。

■ 車での避難は控えて

車での避難は、緊急車両の妨げになります。また、渋滞をまねき、浸水すると動けなくなりますので、特別な場合を除き徒歩で避難しましょう。

■ 非常用持ち出し袋の準備を

荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。両手が自由に使えるようにリュックサックに入れておきましょう。

■ 2人以上での避難、履物は運動靴で

動きやすい格好で、2人以上で避難しましょう。裸足、長靴は避け、ひもで締められる運動靴を使用してください。

■ 安全な避難路の確認

避難所までの経路をあらかじめ決めておきましょう。

■ 一人暮らしのお年寄りなどに気配りを

自分の家族や住まいだけでなく、地域全体にも目を向けましょう。特に、一人暮らしのお年寄りや病気の人たちには、普段からの気配りが必要です。

■ 高い道路を通りましょう

避難にはできるだけ高い道路を選び、浸水箇所があった場合には、溝や水路に注意しましょう。また、がけ地などでは土砂災害に注意しましょう。